

結果の概要

1 国民医療費の状況

平成27年度の国民医療費は42兆3,644億円、前年度の40兆8,071億円に比べ1兆5,573億円、3.8%の増加となっている。

人口一人当たりの国民医療費は33万3,300円、前年度の32万1,100円に比べ1万2,200円、3.8%の増加となっている。

国民医療費の国内総生産(GDP)に対する比率は7.96%（前年度7.88%）、国民所得(NI)に対する比率は10.91%（同10.79%）となっている。（図1、表1、統計表第1表）

図1 国民医療費・対国内総生産・対国民所得比率の年次推移

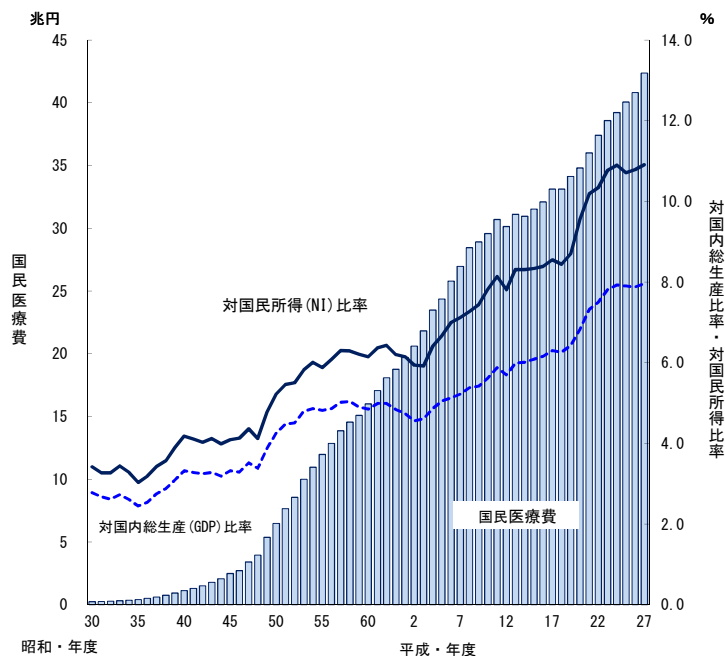


表1 国民医療費・対国内総生産・対国民所得比率の年次推移

年次	国民医療費 (億円)	対前年度 増減率 (%)	人口 一人当たり 国民医療費 (千円)	対前年度 増減率 (%)	国内総生産 (GDP) (億円)	対前年度 増減率 (%)	国民所得 (NI) (億円)	対前年度 増減率 (%)	国民医療費の比率	
									国内総生産 に対する 比 (%)	国民所得 に対する 率 (%)
昭和29年度	2 152	...	2.4
30	2 388	11.0	2.7	12.5	85 979	...	69 733	...	2.78	3.42
40	11 224	19.5	11.4	17.5	337 653	11.1	268 270	11.5	3.32	4.18
50	64 779	20.4	57.9	19.1	1 523 616	10.0	1 239 907	10.2	4.25	5.22
60	160 159	6.1	132.3	5.4	3 303 968	7.2	2 605 599	7.2	4.85	6.15
61	170 690	6.6	140.3	6.0	3 422 664	3.6	2 679 415	2.8	4.99	6.37
62	180 759	5.9	147.8	5.3	3 622 967	5.9	2 810 998	4.9	4.99	6.43
63	187 554	3.8	152.8	3.4	3 876 856	7.0	3 027 101	7.7	4.84	6.20
平成元年度	197 290	5.2	160.1	4.8	4 158 852	7.3	3 208 020	6.0	4.74	6.15
2	206 074	4.5	166.7	4.1	4 516 830	8.6	3 468 929	8.1	4.56	5.94
3	218 260	5.9	176.0	5.6	4 736 076	4.9	3 689 316	6.4	4.61	5.92
4	234 784	7.6	188.7	7.2	4 832 556	2.0	3 660 072	△ 0.8	4.86	6.41
5	243 631	3.8	195.3	3.5	4 826 076	△ 0.1	3 653 760	△ 0.2	5.05	6.67
6	257 908	5.9	206.3	5.6	5 023 827	4.1	3 683 506	0.8	5.13	7.00
7	269 577	4.5	214.7	4.1	5 167 065	2.9	3 784 796	2.7	5.22	7.12
8	284 542	5.6	226.1	5.3	5 286 661	2.3	3 913 605	3.4	5.38	7.27
9	289 149	1.6	229.2	1.4	5 331 487	0.8	3 884 837	△ 0.7	5.42	7.44
10	295 823	2.3	233.9	2.1	5 261 090	△ 1.3	3 782 396	△ 2.6	5.62	7.82
11	307 019	3.8	242.3	3.6	5 219 973	△ 0.8	3 770 032	△ 0.3	5.88	8.14
12	301 418	△ 1.8	237.5	△ 2.0	5 286 212	1.3	3 859 685	2.4	5.70	7.81
13	310 998	3.2	244.3	2.9	5 188 892	△ 1.8	3 743 078	△ 3.0	5.99	8.31
14	309 507	△ 0.5	242.9	△ 0.6	5 146 750	△ 0.8	3 726 487	△ 0.4	6.01	8.31
15	315 375	1.9	247.1	1.7	5 181 998	0.7	3 779 521	1.4	6.09	8.34
16	321 111	1.8	251.5	1.8	5 210 039	0.5	3 826 819	1.3	6.16	8.39
17	331 289	3.2	259.3	3.1	5 258 139	0.9	3 873 557	1.2	6.30	8.55
18	331 276	△ 0.0	259.3	△ 0.0	5 292 550	0.7	3 923 513	1.3	6.26	8.44
19	341 360	3.0	267.2	3.0	5 310 134	0.3	3 922 979	△ 0.0	6.43	8.70
20	348 084	2.0	272.6	2.0	5 093 984	△ 4.1	3 639 913	△ 7.2	6.83	9.56
21	360 067	3.4	282.4	3.6	4 920 751	△ 3.4	3 534 222	△ 2.9	7.32	10.19
22	374 202	3.9	292.2	3.5	4 991 948	1.4	3 619 241	2.4	7.50	10.34
23	385 850	3.1	301.9	3.3	4 938 531	△ 1.1	3 584 029	△ 1.0	7.81	10.77
24	392 117	1.6	307.5	1.9	4 946 744	0.2	3 598 267	0.4	7.93	10.90
25	400 610	2.2	314.7	2.3	5 074 011	2.6	3 740 063	3.9	7.90	10.71
26	408 071	1.9	321.1	2.0	5 178 666	2.1	3 783 183	1.2	7.88	10.79
27	423 644	3.8	333.3	3.8	5 321 914	2.8	3 884 604	2.7	7.96	10.91

注:1) 平成12年4月から介護保険制度が開始されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち介護保険の費用に移行したものがあがるが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。

2) 国内総生産(GDP)及び国民所得(NI)は、内閣府「国民経済計算」による。

2 制度区分別国民医療費

制度区分別にみると、公費負担医療給付分は3兆1,498億円（構成割合7.4%）、医療保険等給付分は19兆8,284億円（同46.8%）、後期高齢者医療給付分は14兆255億円（同33.1%）、患者等負担分は5兆2,042億円（同12.3%）となっている。

対前年度増減率をみると、公費負担医療給付分は3.6%の増加、医療保険等給付分は3.7%の増加、後期高齢者医療給付分は4.7%の増加、患者等負担分は2.7%の増加となっている。（表2、統計表第2表、参考1）

表2 制度区分別国民医療費

制度区分	平成27年度		平成26年度		対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総数	423 644	100.0	408 071	100.0	15 573	3.8
公費負担医療給付分	31 498	7.4	30 390	7.4	1 108	3.6
医療保険等給付分	198 284	46.8	191 253	46.9	7 031	3.7
医療保険	195 244	46.1	188 176	46.1	7 068	3.8
被用者保険	96 039	22.7	91 242	22.4	4 797	5.3
被保険者	49 761	11.7	46 492	11.4	3 269	7.0
被扶養者	41 182	9.7	39 846	9.8	1 336	3.4
高齢者 ¹⁾	5 096	1.2	4 903	1.2	193	3.9
国民健康保険	99 205	23.4	96 934	23.8	2 271	2.3
高齢者以外	67 032	15.8	65 447	16.0	1 585	2.4
高齢者 ¹⁾	32 173	7.6	31 487	7.7	686	2.2
その他 ²⁾	3 040	0.7	3 077	0.8	△ 37	△ 1.2
後期高齢者医療給付分	140 255	33.1	133 900	32.8	6 355	4.7
患者等負担分	52 042	12.3	50 659	12.4	1 383	2.7
軽減特例措置 ³⁾	1 565	0.4	1 869	0.5	△ 304	△ 16.3

注：1) 被用者保険及び国民健康保険適用の高齢者は70歳以上である。

2) 労働者災害補償保険法、国家公務員災害補償法、地方公務員災害補償法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法、防衛省の職員の給与等に関する法律、公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等の医療費である。

3) 70～74歳の患者の窓口負担の軽減措置に関する国庫負担分である。

3 財源別国民医療費

財源別にみると、公費は16兆4,715億円（構成割合38.9%）、そのうち国庫は10兆8,699億円（同25.7%）、地方は5兆6,016億円（同13.2%）となっている。保険料は20兆6,746億円（同48.8%）、そのうち事業主は8兆7,299億円（同20.6%）、被保険者は11兆9,447億円（同28.2%）となっている。また、その他は5兆2,183億円（同12.3%）、そのうち患者負担は4兆9,161億円（同11.6%）となっている。（表3、統計表第3表、参考1）

表3 財源別国民医療費

財源	平成27年度		平成26年度		対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総数	423 644	100.0	408 071	100.0	15 573	3.8
公費	164 715	38.9	158 525	38.8	6 190	3.9
国庫 ¹⁾	108 699	25.7	105 369	25.8	3 330	3.2
地方	56 016	13.2	53 157	13.0	2 859	5.4
保険料	206 746	48.8	198 740	48.7	8 006	4.0
事業主	87 299	20.6	83 292	20.4	4 007	4.8
被保険者	119 447	28.2	115 448	28.3	3 999	3.5
その他 ²⁾	52 183	12.3	50 806	12.5	1 377	2.7
患者負担（再掲）	49 161	11.6	47 792	11.7	1 369	2.9

注：1) 軽減特例措置は、国庫に含む。

2) 患者負担及び原因者負担（公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等）である。

4 診療種類別国民医療費

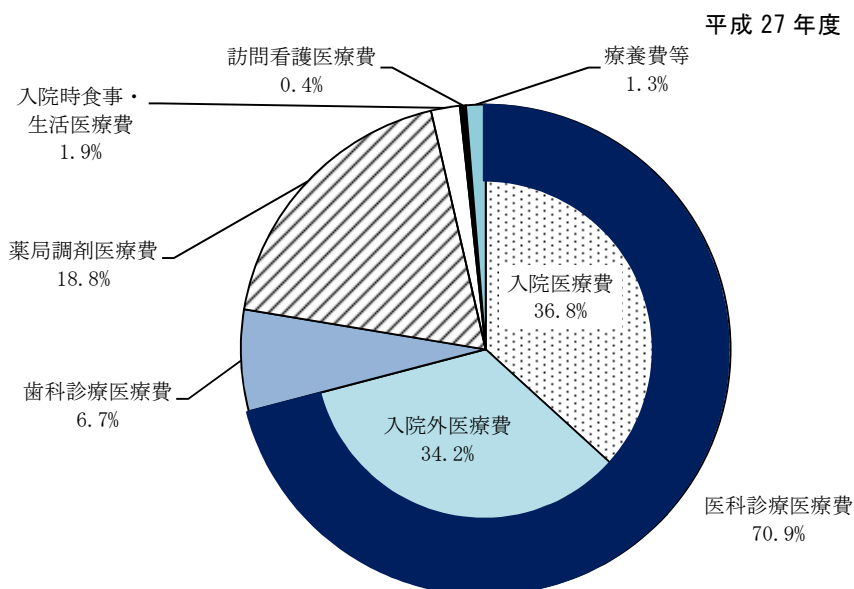
診療種類別にみると、医科診療医療費は30兆461億円（構成割合70.9%）、そのうち入院医療費は15兆5,752億円（同36.8%）、入院外医療費は14兆4,709億円（同34.2%）となっている。また、歯科診療医療費は2兆8,294億円（同6.7%）、薬局調剤医療費は7兆9,831億円（同18.8%）、入院時食事・生活医療費は8,014億円（同1.9%）、訪問看護医療費は1,485億円（同0.4%）、療養費等は5,558億円（同1.3%）となっている。

対前年度増減率をみると、医科診療医療費は2.7%の増加、歯科診療医療費は1.4%の増加、薬局調剤医療費は9.6%の増加となっている。（表4、図2、統計表第4表、参考1）

表4 診療種類別国民医療費

診療種類	平成27年度		平成26年度		対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総数	423 644	100.0	408 071	100.0	15 573	3.8
医科診療医療費	300 461	70.9	292 506	71.7	7 955	2.7
入院医療費	155 752	36.8	152 641	37.4	3 111	2.0
病院	151 772	35.8	148 483	36.4	3 289	2.2
一般診療所	3 980	0.9	4 158	1.0	△ 178	△ 4.3
入院外医療費	144 709	34.2	139 865	34.3	4 844	3.5
病院	60 088	14.2	56 956	14.0	3 132	5.5
一般診療所	84 622	20.0	82 909	20.3	1 713	2.1
歯科診療医療費	28 294	6.7	27 900	6.8	394	1.4
薬局調剤医療費	79 831	18.8	72 846	17.9	6 985	9.6
入院時食事・生活医療費	8 014	1.9	8 021	2.0	△ 7	△ 0.1
訪問看護医療費	1 485	0.4	1 256	0.3	229	18.2
療養費等	5 558	1.3	5 543	1.4	15	0.3

図2 診療種類別国民医療費構成割合



5 年齢階級別国民医療費

年齢階級別にみると、0～14歳は2兆5,327億円（構成割合6.0%）、15～44歳は5兆3,231億円（同12.6%）、45～64歳は9兆3,810億円（同22.1%）、65歳以上は25兆1,276億円（同59.3%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満は18万4,900円、65歳以上は74万1,900円となっている。そのうち内科診療医療費では、65歳未満が12万5,100円、65歳以上が54万2,700円となっている。歯科診療医療費では、65歳未満が1万8,500円、65歳以上が3万2,700円となっている。薬局調剤医療費では、65歳未満が3万5,500円、65歳以上が13万8,000円となっている。（表5、統計表第5表、参考1）

表5 年齢階級別国民医療費

年齢階級	平成27年度			平成26年度			対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	人口一人当たり国民医療費	
							増減額 (千円)	増減率 (%)
総 数								
総 数	423 644	100.0	333.3	408 071	100.0	321.1	12.2	3.8
65歳未満	172 368	40.7	184.9	169 005	41.4	179.6	5.3	3.0
0～14歳	25 327	6.0	158.8	24 829	6.1	153.0	5.8	3.8
15～44歳	53 231	12.6	120.1	52 244	12.8	116.6	3.5	3.0
45～64歳	93 810	22.1	284.8	91 932	22.5	278.3	6.5	2.3
65歳以上	251 276	59.3	741.9	239 066	58.6	724.4	17.5	2.4
70歳以上(再掲)	202 512	47.8	840.0	194 777	47.7	816.8	23.2	2.8
75歳以上(再掲)	151 629	35.8	929.0	144 413	35.4	907.3	21.7	2.4
内科診療医療費(再掲)								
総 数	300 461	100.0	236.4	292 506	100.0	230.2	6.2	2.7
65歳未満	116 644	38.8	125.1	115 709	39.6	123.0	2.1	1.7
0～14歳	17 618	5.9	110.5	17 399	5.9	107.2	3.3	3.1
15～44歳	34 587	11.5	78.0	34 224	11.7	76.4	1.6	2.1
45～64歳	64 438	21.4	195.6	64 086	21.9	194.0	1.6	0.8
65歳以上	183 818	61.2	542.7	176 797	60.4	535.7	7.0	1.3
70歳以上(再掲)	149 016	49.6	618.1	144 815	49.5	607.3	10.8	1.8
75歳以上(再掲)	112 676	37.5	690.3	108 432	37.1	681.2	9.1	1.3
歯科診療医療費(再掲)								
総 数	28 294	100.0	22.3	27 900	100.0	22.0	0.3	1.4
65歳未満	17 231	60.9	18.5	17 185	61.6	18.3	0.2	1.1
0～14歳	2 263	8.0	14.2	2 223	8.0	13.7	0.5	3.6
15～44歳	7 039	24.9	15.9	7 034	25.2	15.7	0.2	1.3
45～64歳	7 929	28.0	24.1	7 929	28.4	24.0	0.1	0.4
65歳以上	11 064	39.1	32.7	10 714	38.4	32.5	0.2	0.6
70歳以上(再掲)	8 044	28.4	33.4	7 875	28.2	33.0	0.4	1.2
75歳以上(再掲)	5 253	18.6	32.2	5 000	17.9	31.4	0.8	2.5
薬局調剤医療費(再掲)								
総 数	79 831	100.0	62.8	72 846	100.0	57.3	5.5	9.6
65歳未満	33 090	41.5	35.5	30 704	42.1	32.6	2.9	8.9
0～14歳	4 879	6.1	30.6	4 645	6.4	28.6	2.0	7.0
15～44歳	9 981	12.5	22.5	9 377	12.9	20.9	1.6	7.7
45～64歳	18 230	22.8	55.3	16 682	22.9	50.5	4.8	9.5
65歳以上	46 741	58.5	138.0	42 141	57.8	127.7	10.3	8.1
70歳以上(再掲)	37 425	46.9	155.2	34 191	46.9	143.4	11.8	8.2
75歳以上(再掲)	27 306	34.2	167.3	24 775	34.0	155.6	11.7	7.5

また、年齢階級別国民医療費を性別にみると、0～14歳の男は1兆3,950億円（構成割合6.8%）、女は1兆1,377億円（同5.2%）、15～44歳の男は2兆4,060億円（同11.8%）、女は2兆9,172億円（同13.3%）、45～64歳の男は4兆9,961億円（同24.5%）、女は4兆3,849億円（同20.0%）、65歳以上の男は11兆6,143億円（同56.9%）、女は13兆5,133億円（同61.6%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満の男は18万6,400円、女は18万3,300円、65歳以上の男は79万2,400円、女は70万3,400円となっている。（表6、統計表第5表）

表6 年齢階級、性別国民医療費

平成27年度

年 齢 階 級	男			女		
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)
	総 数					
総 数	204 113	100.0	330.1	219 531	100.0	336.4
65 歳 未 満	87 970	43.1	186.4	84 398	38.4	183.3
0 ～ 14 歳	13 950	6.8	170.9	11 377	5.2	146.2
15 ～ 44 歳	24 060	11.8	106.6	29 172	13.3	134.0
45 ～ 64 歳	49 961	24.5	303.8	43 849	20.0	265.8
65 歳 以 上	116 143	56.9	792.4	135 133	61.6	703.4
70歳以上(再掲)	89 631	43.9	902.3	112 880	51.4	796.3
75歳以上(再掲)	63 363	31.0	1 004.3	88 266	40.2	881.5
	医科診療医療費(再掲)					
総 数	146 829	100.0	237.4	153 632	100.0	235.4
65 歳 未 満	60 279	41.1	127.7	56 365	36.7	122.4
0 ～ 14 歳	9 732	6.6	119.2	7 887	5.1	101.4
15 ～ 44 歳	15 492	10.6	68.6	19 094	12.4	87.7
45 ～ 64 歳	35 055	23.9	213.1	29 384	19.1	178.1
65 歳 以 上	86 550	58.9	590.5	97 267	63.3	506.3
70歳以上(再掲)	67 098	45.7	675.4	81 918	53.3	577.9
75歳以上(再掲)	47 773	32.5	757.2	64 903	42.2	648.2
	歯科診療医療費(再掲)					
総 数	12 973	100.0	21.0	15 322	100.0	23.5
65 歳 未 満	8 073	62.2	17.1	9 158	59.8	19.9
0 ～ 14 歳	1 165	9.0	14.3	1 098	7.2	14.1
15 ～ 44 歳	3 193	24.6	14.1	3 847	25.1	17.7
45 ～ 64 歳	3 716	28.6	22.6	4 213	27.5	25.5
65 歳 以 上	4 900	37.8	33.4	6 164	40.2	32.1
70歳以上(再掲)	3 475	26.8	35.0	4 569	29.8	32.2
75歳以上(再掲)	2 186	16.9	34.7	3 067	20.0	30.6
	薬局調剤医療費(再掲)					
総 数	37 220	100.0	60.2	42 611	100.0	65.3
65 歳 未 満	16 770	45.1	35.5	16 321	38.3	35.4
0 ～ 14 歳	2 743	7.4	33.6	2 136	5.0	27.5
15 ～ 44 歳	4 613	12.4	20.4	5 367	12.6	24.7
45 ～ 64 歳	9 413	25.3	57.2	8 817	20.7	53.4
65 歳 以 上	20 451	54.9	139.5	26 290	61.7	136.8
70歳以上(再掲)	15 713	42.2	158.2	21 713	51.0	153.2
75歳以上(再掲)	10 894	29.3	172.7	16 413	38.5	163.9

6 傷病分類別医科診療医療費

医科診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」5兆9,818億円（構成割合19.9%）が最も多く、次いで「新生物」4兆1,257億円（同13.7%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」2兆3,261億円（同7.7%）、「呼吸器系の疾患」2兆2,230億円（同7.4%）、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」2兆2,212億円（同7.4%）となっている。

年齢階級別にみると、65歳未満では「新生物」1兆5,212億円（同13.0%）が最も多く、65歳以上では「循環器系の疾患」4兆6,869億円（同25.5%）が最も多くなっている。

また、性別にみると、男では「循環器系の疾患」（同21.2%）、「新生物」（同15.1%）、「腎尿路生殖器系の疾患」（同8.3%）が多く、女では「循環器系の疾患」（同18.6%）、「新生物」（同12.4%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」（同9.9%）が多くなっている。（表7、図3、統計表第6表）

表7 年齢階級、傷病分類別医科診療医療費（上位5位）

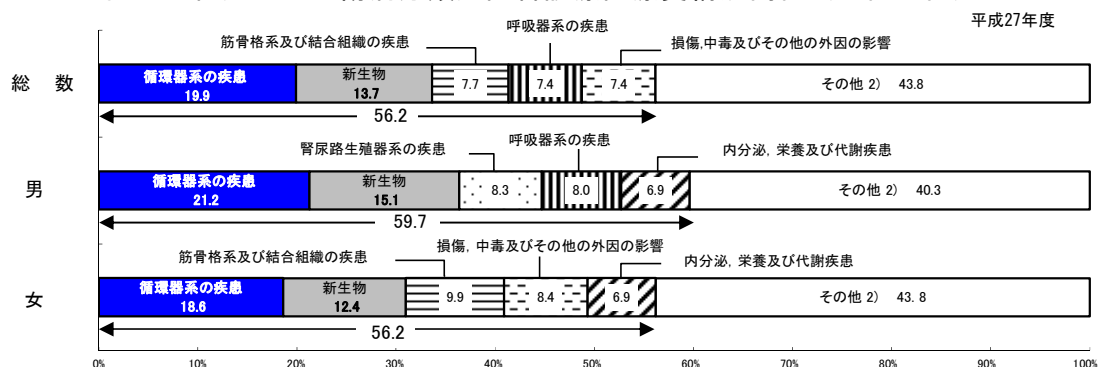
傷病分類 ¹⁾	平成27年度			平成26年度			対前年度	
	順位 ³⁾	医療費 (億円)	構成割合 (%)	順位 ³⁾	医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総数								
総数		300 461	100.0		292 506	100.0	7 955	2.7
循環器系の疾患	1	59 818	19.9	1	58 892	20.1	926	1.6
新生物	2	41 257	13.7	2	39 637	13.6	1 620	4.1
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	23 261	7.7	3	22 847	7.8	414	1.8
呼吸器系の疾患	4	22 230	7.4	4	21 772	7.4	458	2.1
損傷、中毒及びその他の外因の影響	5	22 212	7.4	5	21 667	7.4	545	2.5
その他 ²⁾		131 684	43.8		127 690	43.7	3 994	3.1
65歳未満								
総数		116 644	100.0		115 709	100.0	935	0.8
新生物	1	15 212	13.0	1	14 992	13.0	220	1.5
循環器系の疾患	2	12 949	11.1	2	13 063	11.3	△ 114	△ 0.9
呼吸器系の疾患	3	12 013	10.3	3	11 819	10.2	194	1.6
精神及び行動の障害	4	10 727	9.2	4	10 696	9.2	31	0.3
腎尿路生殖器系の疾患	5	8 349	7.2	5	8 378	7.2	△ 29	△ 0.3
その他 ²⁾		57 395	49.2		56 760	49.1	635	1.1
65歳以上								
総数		183 818	100.0		176 797	100.0	7 021	4.0
循環器系の疾患	1	46 869	25.5	1	45 829	25.9	1 040	2.3
新生物	2	26 045	14.2	2	24 645	13.9	1 400	5.7
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	15 764	8.6	3	15 253	8.6	511	3.4
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	14 125	7.7	4	13 490	7.6	635	4.7
腎尿路生殖器系の疾患	5	13 243	7.2	5	12 707	7.2	536	4.2
その他 ²⁾		67 770	36.9		64 872	36.7	2 898	4.5

注：1) 傷病分類は、ICD-10（2003年版）に準拠した分類による。

2) 平成27年度の上位5傷病以外の傷病である。

3) 「順位」は、各年度の順位である。

図3 性別にみた傷病分類別医科診療医療費構成割合（上位5位）



注：1) 傷病分類は、ICD-10（2003年版）に準拠した分類による。

2) 上位5傷病以外の傷病である。

7 都道府県別国民医療費

都道府県(患者住所地)別にみると、東京都が4兆1,433億円と最も高く、次いで大阪府が3兆2,193億円、神奈川県が2兆7,186億円となっている。また、鳥取県が2,000億円と最も低く、次いで島根県が2,628億円、福井県が2,635億円となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、高知県が44万4,000円と最も高く、次いで長崎県が41万1,100円、鹿児島県が40万6,900円となっている。また、埼玉県が29万900円と最も低く、次いで千葉県が29万1,100円、神奈川県が29万7,900円となっている。(図4、統計表第7表)

図4 都道府県別にみた国民医療費・人口一人当たり国民医療費

